

記者発表資料		
平成23年11月4日		
農林水産部農産園芸環境課		
農産食糧班	高橋・広上	内線2841
環境対策班	大内・佐藤	内線2845

平成23年産大豆の放射性物質測定結果について（第2報）

宮城県内で採取した大豆について、放射性物質の測定結果がでましたので、お知らせします。

記

1 測定年月日

平成23年11月4日

2 測定分析機関

財団法人日本食品分析センター

3 測定結果

測定した4点については、放射性セシウム濃度は食品衛生法に基づく暫定規制値500ベクレル/kgをすべて下回りました。

そのうち2点は不検出（20ベクレル/kg未満）で、2点で放射性セシウムが検出されました。

検出された加美町の2点は、旧宮崎町177ベクレル/kg、旧小野田町88ベクレル/kgでした。

また、測定した4点すべてについて、放射性ヨウ素濃度は不検出（20ベクレル/kg未満）でした。

この結果をもって、色麻町、加美町においては、安全性が確認されましたので、大豆の出荷・販売等が開始されます。

なお、引き続き県内各地で調査を実施しますが、調査結果が判明し、市町村ごとに安全性が確認されるまで、出荷や販売等は自粛願います。

①測定結果の詳細は、裏面のとおりです。

②放射性セシウム濃度が500ベクレル/kgを超えた場合には、市町村単位で出荷制限となります。

【参考】

全調査点数 (計画)	調査済み点数 (今回公表分含む)	うち20ベクレル/kg未満		
		うち検出点数		500ベクレル/kg超
90	7	5	2	0

調査対象 市町村数	調査済み 市町村数	調査未終了 市町村数
31	3	28

注1) 調査対象外市町村：塩竈市、七ヶ浜町、女川町、南三陸町

2) 調査済み市町村：角田市、色麻町、加美町

平成23年産大豆の放射性物質測定結果

平成23年11月4日

分析機関:財団法人日本食品分析センター

NO	採取場所	採取日	放射性ヨウ素・セシウム(Bq/kg)		
	市町村名(旧市町村等)		ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
1	加美町(旧中新田町)	H23.11.1	不検出(20未満)	不検出(20未満)	不検出(20未満)
2	加美町(旧宮崎町)	H23.11.1	不検出(20未満)	78	99
3	加美町(旧小野田町)	H23.11.1	不検出(20未満)	38	50
4	色麻町	H23.11.1	不検出(20未満)	不検出(20未満)	不検出(20未満)

* 定量下限値は20ベクレル/kgである。

* 大豆について食品衛生法に基づく食品中の放射性物質の暫定規制値は放射性セシウムは500ベクレル/kg、放射性ヨウ素は設定されていない。

* ()内の旧市町村等は平成15年3月末の市町村名(県内71市町村時)若しくは仙台市では区名を示す。